

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

平成30年10月15日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	宮城県
3. 市区町村名	栗原市
4. 届出番号	4
5. 独自利用事務の事例番号	65-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="https://www.kuriharacity.jp/w009/020/010/010/010/28647.html">https://www.kuriharacity.jp/w009/020/010/010/010/28647.html</a>

執行機関名 栗原市長

ひとり親等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	母子及び父子並びに寡婦福祉法による給付金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例(平成17年栗原市条例第148号)による医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	45	
③番号法別表第2の項	65	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		栗原市個人番号の利用に関する条例別表第1 第2の項 栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例(平成17年栗原市条例第148号)による医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	母子及び父子並びに寡婦福祉法(昭和三十九年法律第二百二十九号)第1条	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例(平成17年栗原市条例第148号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	この法律は、母子家庭等及び寡婦の福祉に関する原理を明らかにするとともに、母子家庭等及び寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって母子家庭等及び寡婦の福祉を図ることを目的とする。	第1条 この条例は、配偶者のいない女子又は男子及び現にそのもの監護されている児童で構成されている家庭並びに父母のいない児童を含む家庭(以下「母子・父子家庭」という。)に対して医療費を助成することにより、母子、父子家庭の生活の安定と福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例(平成17年栗原市条例第148号) 栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例施行規則(平成17年栗原市規則第76号)

2. 準ずる法定事務の具体的な事務内容と提供を求める特定個人情報等

事務1	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 36 条 項 1 号	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例第5条
②事務の内容	母子及び父子並びに寡婦福祉法第三十一条第一号(同法第三十一条の十において読み替えて準用する場合を含む。)の給付金の支給の申請に係る事実についての審査に関する事務	母子家庭の母、父子家庭の父等、児童を監護している者に対する医療費助成の受給資格登録申請に係る事実についての審査に関する事務

特定個人情報1

①根拠規定	番号法別表第二主務省令 36 条 項 1 号 イ	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例第3条第2項第3号及び第5号
②情報提供者	市町村長	市町村長
③提供を求める特定個人情報	道府県民税又は市町村民税に関する情報	道府県民税又は市町村民税に関する情報

事務2	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 36 条 項 1 号	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例第5条第3項
②事務の内容	母子及び父子並びに寡婦福祉法第三十一条第一号(同法第三十一条の十において読み替えて準用する場合を含む。)の給付金の支給の申請に係る事実についての審査に関する事務	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例第5条第3項の規定による受給資格の更新の申請に係る事実についての審査に関する事務

特定個人情報1

①根拠規定	番号法別表第二主務省令 36 条 項 1 号 イ	栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例第3条第2項第3号及び第5号 栗原市母子・父子家庭医療費の助成に関する条例施行規則第4条及び第5条
②情報提供者	市町村長	市町村長
③提供を求める特定個人情報	道府県民税又は市町村民税に関する情報	道府県民税又は市町村民税に関する情報

備考	
----	--